

第5号様式（第7条関係）

会 議 録

会議の名称	平成30年度清須市地域包括ケアシステム推進委員会 「第2回認知症施策推進部会」
開催日時	平成31年3月12日（火） 午後2時から午後2時40分
開催場所	清須市役所北館3階 研修室
議題	1 開会 2 あいさつ 3 議事 （1）認知症施策について（資料1） （2）「いこまいか教室」アンケート結果について（資料2） （3）認知症初期集中支援チーム活動について（資料3）（資料4） 4 その他 5 閉会
会議資料	会議次第 清須市地域包括ケアシステム推進委員会委員名簿 清須市地域包括ケアシステム推進委員会設置要綱 資料1 認知症施策 国・県の動向 資料2 「いこまいか教室」アンケート結果について 資料3 認知症初期集中支援チーム活動について 資料4 清須市オレンジサポートチーム活動報告 参 考 認 知 症 安 心 ガ イ ド （ 平 成 3 0 年 度 改 定 ）
公開・非公開の別 （非公開の場合は その理由）	公開
傍聴人の数 （公開した場合）	0人
出席委員	水田委員、笹崎委員、神谷委員、松井委員（代理）、河村委員、真子委員、富田委員
欠席委員	鬼頭委員、近藤委員、米倉委員
出席者 （オブザーバー）	西名古屋医師会在宅医療サポートセンター 中西コンダクター
出席者 （オレンジサポ ートチーム）	五条川リハビリテーション病院 ケースワーカー・社会福祉士 高杉氏
出席者（市）	福田健康福祉部長

事務局	<p>(清須市役所高齢福祉課)  森川健康福祉部次長兼高齢福祉課長、木全主幹、酒井課長補佐兼高齢福祉係長、幸村介護予防係長、竹内主任</p> <p>(清須市役所保険年金課)  浅野保険年金課長</p> <p>(清須市社会福祉協議会地域包括支援センター)  柴垣管理者、飛永主査</p>
会議の経過	<p>1 開会</p> <p>●事務局  ただいまから平成30年度清須市地域包括ケアシステム推進委員会「第2回認知症施策推進部会」を始めさせていただきます。</p> <p>私は、本日の進行役を務めさせていただきます高齢福祉課長の森川です。よろしく願いいたします。</p> <p>会議に入る前に、委員の皆様にあらかじめご承知いただきたい事項として、清須市では附属機関等の会議の公開に関する要綱を定めており、附属機関等の会議及び会議録は原則公開することになっておりますのでご承知おきください。</p> <p>なお、本日傍聴者はお見えになりません。</p> <p>また、本日は鬼頭委員、近藤委員及び米倉委員より欠席のご連絡をいただいておりますことを報告いたします。そして、オブザーバーとして西名古屋医師会在宅医療サポートセンターの中西コンダクターと清須市オレンジサポートチームからは五条川リハビリテーション病院ケースワーカーの高杉様にご出席いただいております。</p> <p>2 あいさつ</p> <p>●福田健康福祉部長  〔部長挨拶〕</p> <p>●事務局  続きまして、議事に入りますが、議事進行につきましては、設置要綱第6条第4項の規定により部会長が議長になることとなっておりますので、議事進行につきましては、水田部会長に議長をお願いいたします。</p> <p>◎水田部会長  それでは、ただ今から議事に入らせていただきますが、本日の会議録署名委員に笹崎委員と神谷委員を指名させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>

なお、質問やご意見は全ての議事が終了した時に一括でお受けしたいと思います。

それでは、議事（１）から（３）について事務局から説明をお願いいたします。

### 3 議事

（１）認知症施策について（資料１）

（２）「いこまいか教室」アンケート結果について（資料２）

（３）認知症初期集中支援チーム活動について（資料３）（資料４）

#### ●事務局

〔資料に沿って説明〕

（１）認知症施策について（資料１）

（２）「いこまいか教室」アンケート結果について（資料２）

#### ◎水田部会長

次に議題３の「平成３０年度清須市オレンジサポートチームの活動報告」ですが、清須市では平成２８年度から認知症総合支援事業の一環で認知症初期集中支援推進事業を「清須市オレンジサポートチーム」という名称で五条川リハビリテーション病院に委託して実施しております。当事業を実施するにあたり、認知症初期集中支援チーム検討委員会の設置が義務付けられており、検討員会で支援チームの設置及び活動状況を検討することになっておりますので、この部会にて報告いたします。

#### ●事務局・オレンジサポートチーム

〔資料に沿って説明〕

（３）認知症初期集中支援チーム活動について（資料３）（資料４）

#### ●地域包括支援センター

認知症に関する最近の相談傾向などを補足させていただきます。

センターでの対応件数は１ヶ月に約７００件、新規受付件数が約６０件程度ですが、認知症に関する相談は１０件程度となっております。最近の相談傾向としては、世帯構成の変化による支援困難ケース、精神障害を伴うケース、相談時には既に受診が出来ているケースの増加が見受けられます。

#### ◎水田部会長

ありがとうございます。

ただ今の議事における説明に対して、何か質問・ご意見等はございませんか。

○神谷委員

保健所は、こころ担当グループがありますが市町村と役割は異なっています。補足事項にありました地域包括支援センターの相談件数から、相談先がより身近な市町村になってきているという印象を持っております。高齢者が増加し、講座などでも例えば喫煙の問題に対してよりも、今は認知症について若い世代にも興味を持って話を聞いてもらえていると感じております。高齢化が進みますので、地域で認知症の方も支えられるような見守りを充実させていくことが重要になってくると思います。

◎水田部会長

メンタルケースの保健所の役割は何ですか。

○神谷委員

自傷他害のある方の措置入院など緊急対応が役割になっております。

○笹崎委員

先程の補足事項と同感で、最近の認知症の方が抱える問題は複雑化しているように思います。例えば、認知症の方の同居人に精神障害がある場合や、子供が遠方に住んでおり面倒を適切に見ていない場合など、そうした状況を目の当たりにしますと、不可能であるとは思いますが、施設に入所させてあげられる仕組みがあったらいいのと思うことはあります。

○神谷委員

現在は、入院や施設ではなく地域で暮らしながらというのが主流となっておりますので、認知症の方でも可能な限り住み慣れた地域で生活していけるように、地域の方の見守りの目が尚一層大事になっていくのかと思います。

◎水田部会長

ありがとうございます。

それでは他にご意見もないようですので総括させていただきます。地域包括ケアシステムを構築するために、認知症施策は大変重要な課題です。事務局からの説明にありましており、概ね順調に運用されているようです。今後は、これらを継続しながら充実させていくことが求められますのでよろしくお願いいたします。

それでは、次第4 その他について事務局からお願いいたします。

	<p>4 その他</p> <p>●事務局  認知症安心ガイドの内容が少しだけ新しくなりました。若年性認知症の相談機関の詳細を記載したことと、介護予防に口腔機能向上の体操を追記しました。</p> <p>また、この地域ケア推進委員会の会議ですが、今年3月で委員の選任期間が終了となります。2年間ありがとうございました。次年度になりましたら委員の選任を行い、再度皆様をお願いすることもあるかと存じますが、今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>◎水田部会長  今回の議事につきましては、全て終了いたしました。</p> <p>これをもちまして、清須市地域包括ケアシステム推進委員会「第2回認知症施策推進部会」を閉会いたします。</p> <p>本日は円滑な進行にご協力いただきましてありがとうございました。</p> <p>5 閉会</p> <p style="text-align: right;">午後2時40分</p>
会議の結果	会議の経過に示したとおり